

2022年8月19日

## お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合では、「食」と「農」を未来へつなぎ、豊かなくらしと心を育み、夢と笑顔が溢れる地域づくりに貢献します。」というコンセプトのもと、地域農業の振興、自然環境保全、安全な食料生産と供給により、安心して暮らせる豊かな地域社会の創造に貢献する活動を展開しております。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較可能な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

みやぎ仙南農業協同組合

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- リスクのある商品や複雑な商品知識、取引経験、資産の状況および取引目的・ニーズ等を把握し、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

### <投資信託の取扱い商品ラインナップ(2022年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：4)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

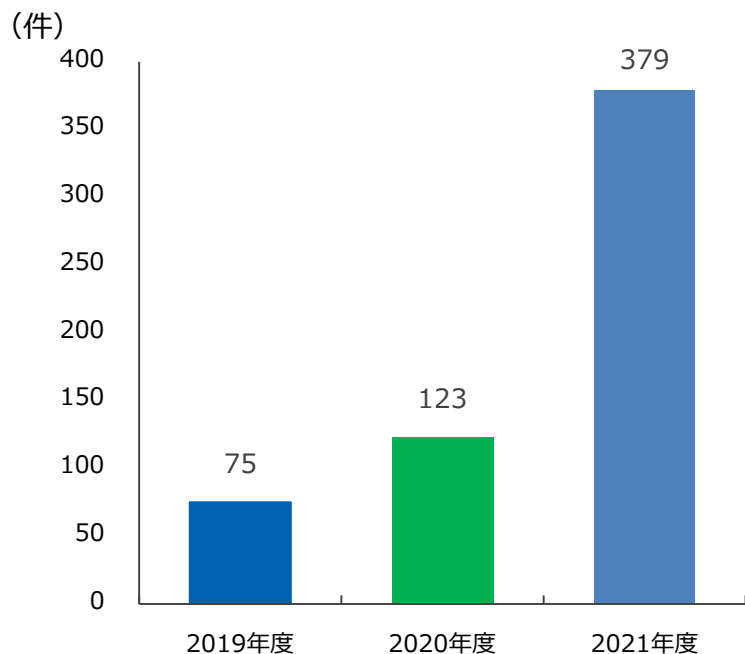
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

# I.取組状況

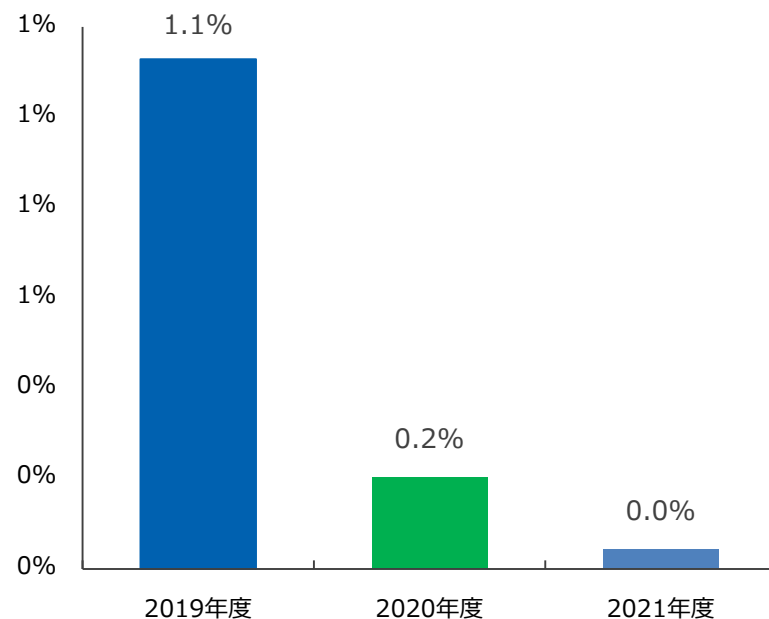
## 2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまの金融知識・取引経験・財産の状況およびニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、資金の目的にあわせてお客さまの利益に適うよう分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



# I. 取組状況

## 2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資判断に資するよう、資産運用ガイダンス、JAバンク資産運用スタイル診断シートを活用し、目的やニーズを確認しながら、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、JAバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

### 投資信託に関してご留意いただきたい事項

- 投資信託は預貯金とは異なり、元本の保証はありません。
- 投資信託は長期投資・分散投資の効果が期待できます。
- JAバンクが取り扱う投資信託は、投資信託運用基金ではありません。
- JAバンクが投資信託の運用委託先であり、投資信託の設立・運用は投資信託会社が行います。
- 投資信託の運用は市場の状況や運用方針等によって変動し、運用方針に即座に反映されるため、運用方針の変更や運用方針の変更によるリスクがあります。また、運用方針の変更による運用方針の変更は、投資信託の運用方針の変更によるリスクがあります。
- 投資信託の運用は、運用方針の変更は、投資信託の運用方針の変更によるリスクがあります。

## 資産運用ガイダンス

安心でゆとりある暮らしのために、JAバンクはお客さまと一緒に資産形成、資産運用を考えます。ぜひ、ご相談ください。

目的	私たちのお金をとりまく環境
P1	私たちのお金の価値を高める
P2	資産形成や資産運用の必要性
P3	お金の分け
P4	リスクリターンの関係
P5	資産分散
P6	無償投資
P7	積立分散
P8	積立分散
P9	積立分散
P10	積立分散
P11	エンターテインメント投資
P12	多様な投資先
P13	投資信託とは

2022年4月

## 私たちのお金をとりまく環境

### 少子高齢化が進んでいます

少子高齢化が進み、1人の年金受給者を支える現役世代の人数は減っています。

労働人口は減少、高齢化率は上昇が速い

1人の年金受給者を支える現役世代の人数

2000年 3.9人  
2015年 2.3人  
2050年 1.4人

65歳以上を支える15～64歳の人数が減っていく

### インフレは、お金の価値を減らします

「インフレ」とはモノの価格（物価）が上がることをいいます。物価が上昇すると、ある金額で買えたモノがそれ以上の金額で買えなくなってしまいます。実質的にはお金の価値が減ることになります。

物価上昇と1,000円分の価値

904万円  
817万円  
737万円

100年経たずとも価値が半分になる

2016年と比較した2021年の商品価格の変化

電気料金(円/kWh) 132.9円(166.9円)  
電気料金(円/kWh) 20.86円(41.26円)  
チョコレート1箱(円) 200円(209円)

1袋の価格は実質1.3倍!

### 各国と比べて賃金が上がっていない日本

「実賃金」とは、少額増額が受け取った給与(名目賃金)から、物価変動の影響を差し引いたものです。2000年と2020年の20年間比べると、実賃金は22%、ドイツは35%、フランスは37%、韓国は40%、中国は45%、アメリカは50%、イギリスは55%、イタリアは60%、スペインは65%、インドは70%、ブラジルは75%、ロシアは80%、インドネシアは85%、タイは90%、フィリピンは95%、インドネシアは100%、中国は105%、アメリカは110%、イギリスは115%、イタリアは120%、スペインは125%、インドは130%、ブラジルは135%、ロシアは140%、インドネシアは145%、タイは150%、フィリピンは155%、インドネシアは160%、中国は165%、アメリカは170%、イギリスは175%、イタリアは180%、スペインは185%、インドは190%、ブラジルは195%、ロシアは200%、インドネシアは205%、タイは210%、フィリピンは215%、インドネシアは220%、中国は225%、アメリカは230%、イギリスは235%、イタリアは240%、スペインは245%、インドは250%、ブラジルは255%、ロシアは260%、インドネシアは265%、タイは270%、フィリピンは275%、インドネシアは280%、中国は285%、アメリカは290%、イギリスは295%、イタリアは300%、スペインは305%、インドは310%、ブラジルは315%、ロシアは320%、インドネシアは325%、タイは330%、フィリピンは335%、インドネシアは340%、中国は345%、アメリカは350%、イギリスは355%、イタリアは360%、スペインは365%、インドは370%、ブラジルは375%、ロシアは380%、インドネシアは385%、タイは390%、フィリピンは395%、インドネシアは400%、中国は405%、アメリカは410%、イギリスは415%、イタリアは420%、スペインは425%、インドは430%、ブラジルは435%、ロシアは440%、インドネシアは445%、タイは450%、フィリピンは455%、インドネシアは460%、中国は465%、アメリカは470%、イギリスは475%、イタリアは480%、スペインは485%、インドは490%、ブラジルは495%、ロシアは500%、インドネシアは505%、タイは510%、フィリピンは515%、インドネシアは520%、中国は525%、アメリカは530%、イギリスは535%、イタリアは540%、スペインは545%、インドは550%、ブラジルは555%、ロシアは560%、インドネシアは565%、タイは570%、フィリピンは575%、インドネシアは580%、中国は585%、アメリカは590%、イギリスは595%、イタリアは600%、スペインは605%、インドは610%、ブラジルは615%、ロシアは620%、インドネシアは625%、タイは630%、フィリピンは635%、インドネシアは640%、中国は645%、アメリカは650%、イギリスは655%、イタリアは660%、スペインは665%、インドは670%、ブラジルは675%、ロシアは680%、インドネシアは685%、タイは690%、フィリピンは695%、インドネシアは700%、中国は705%、アメリカは710%、イギリスは715%、イタリアは720%、スペインは725%、インドは730%、ブラジルは735%、ロシアは740%、インドネシアは745%、タイは750%、フィリピンは755%、インドネシアは760%、中国は765%、アメリカは770%、イギリスは775%、イタリアは780%、スペインは785%、インドは790%、ブラジルは795%、ロシアは800%、インドネシアは805%、タイは810%、フィリピンは815%、インドネシアは820%、中国は825%、アメリカは830%、イギリスは835%、イタリアは840%、スペインは845%、インドは850%、ブラジルは855%、ロシアは860%、インドネシアは865%、タイは870%、フィリピンは875%、インドネシアは880%、中国は885%、アメリカは890%、イギリスは895%、イタリアは900%、スペインは905%、インドは910%、ブラジルは915%、ロシアは920%、インドネシアは925%、タイは930%、フィリピンは935%、インドネシアは940%、中国は945%、アメリカは950%、イギリスは955%、イタリアは960%、スペインは965%、インドは970%、ブラジルは975%、ロシアは980%、インドネシアは985%、タイは990%、フィリピンは995%、インドネシアは1000%

### 預貯金の低金利が続いています

かつては、預貯金をするだけでも、ある程度の利子がつきました。しかし、現在は低金利の時代が続いており、預貯金だけで資産を増やすことは難しくなっています。

預貯金の低金利の推移

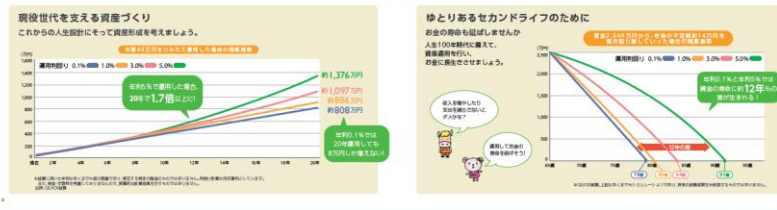
1991年 5.75% (1,000万円) → 2021年 0.003% (1,000万円) → 2022年 0.003% (1,000万円)

1000万円の預貯金

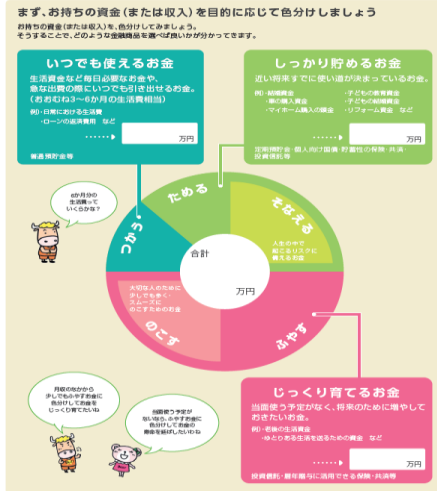
1991年 57,500円  
2021年 300円  
2022年 300円

# I. 取組状況

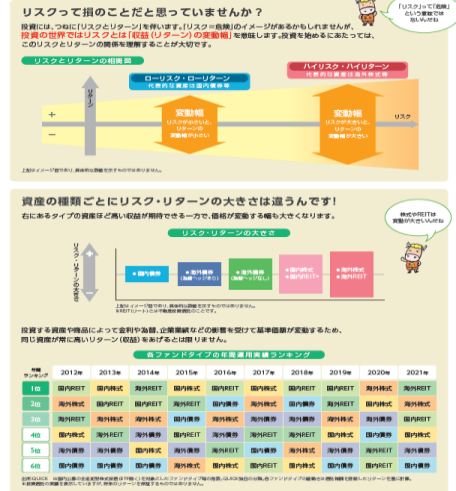
## 資産形成や資産運用の必要性



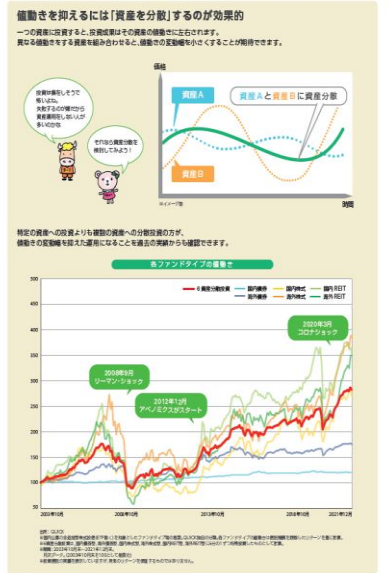
## お金の色分け



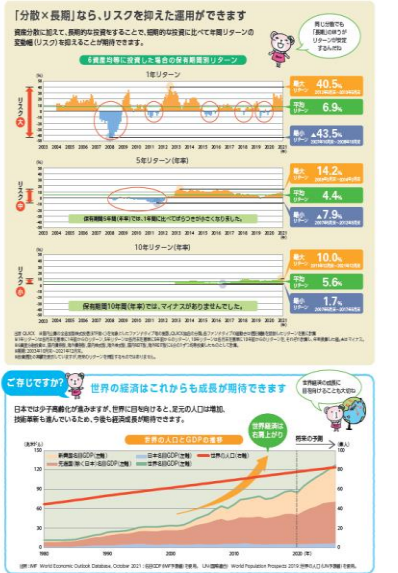
## リスク・リターンの関係



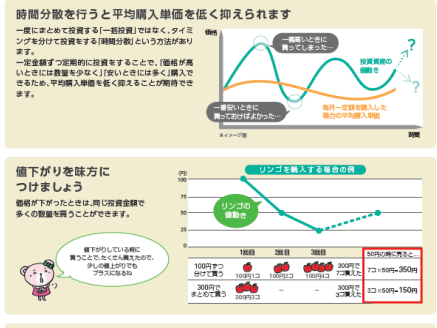
## 資産分散



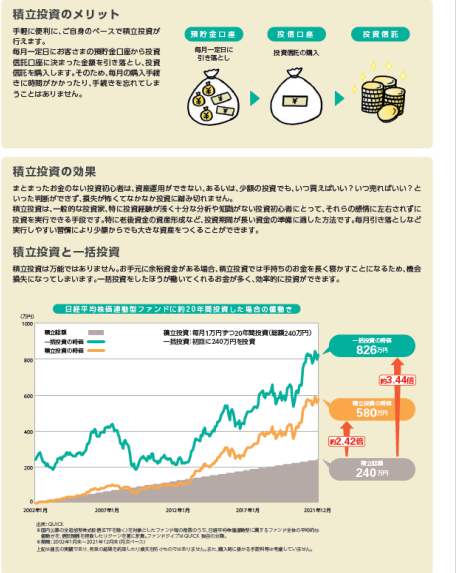
## 長期投資



## 時間分散



## 積立投資と一括投資



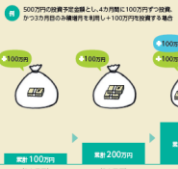


# I. 取組状況

## エントリー分散投資

### エントリー分散投資の仕組み

分散投資とは、異なる銘柄から複数の銘柄に分散して投資することによって、リスクを分散し、利益を最大化することを目指す投資手法です。分散投資のメリットは、リスクを分散できることです。また、分散投資は、長期投資に適した投資手法です。



JAバンクが提供しているサービスは、毎月定額を積み立てることで、分散投資のメリットを最大限に活用することができます。また、分散投資は、長期投資に適した投資手法です。

### ご存じですか？ 投資と預金は違います！

投資はリスクを伴いますが、長期投資はリスクを分散して利益を最大化することができます。預金はリスクが低く、安定した利益を得ることができます。

項目	投資	預金
リスク	リスクを伴う	リスクが低い
利益	長期投資による利益が大きい	安定した利益を得ることができる
流動性	流動性が低い	流動性が高い
手数料	手数料がかかる	手数料がかからない

## おトクな税制優遇

### つみたてNISA、NISA、iDeCoを比較

制度	つみたてNISA	NISA	iDeCo(イデコ)
年間の投資枠	40万円	120万円	14.4万円~81.6万円 <sup>※1</sup>
対象者	日本在住で20歳以上 <sup>※2</sup>	日本在住の20歳~59歳 <sup>※3</sup>	20歳以上70歳未満 <sup>※4</sup>
運用可能期間	20年	5年	受け取り完了まで(年金受給開始後) <sup>※5</sup>
対象商品	一定の条件を満たした公募株式投資信託(ETF) <sup>※6</sup>	上場株式、公募株式投資信託(ETF、REITなど)	投資信託、預貯金、保険
帰出時	なし	なし	金庫所有権移転
運用時	運用益非課税(非課税枠あり)	運用益非課税 <sup>※7</sup>	運用益非課税 <sup>※8</sup>
取崩時	非課税	非課税 <sup>※9</sup>	非課税 <sup>※10</sup>
払出制限	なし	60歳まで原則不可 <sup>※11</sup>	なし
拠出制限	一般口座や特定口座との拠出制限不可	不可	不可
口座の種類	1人1口座	[NISA]または「つみたてNISA」のみ1口座 <sup>※12</sup>	1人1口座
金融機関の変更	一定の手続きのもと、年単位で金融機関の変更が可能	可能	可能
口座管理手数料	不要	所定の手数料 <sup>※13</sup>	所定の手数料 <sup>※14</sup>

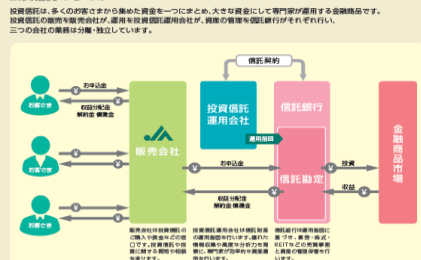
※1 2024年度は14.4万円から81.6万円まで段階的に引き上げられます。※2 2024年度は20歳以上です。※3 2024年度は20歳以上59歳未満です。※4 2024年度は20歳以上70歳未満です。※5 2024年度は年金受給開始後です。※6 2024年度は公募株式投資信託(ETF)です。※7 2024年度は運用益非課税です。※8 2024年度は運用益非課税です。※9 2024年度は非課税です。※10 2024年度は非課税です。※11 2024年度は60歳まで原則不可です。※12 2024年度は「つみたてNISA」のみ1口座です。※13 2024年度は所定の手数料です。※14 2024年度は所定の手数料です。

## 投資信託とは

### 投資信託のメリット

- 1 手軽に分散投資をすることができます。
- 2 資産運用のプロに任せられます。
- 3 個人では投資しにくい投資対象に少額から投資することができます。

### 投資信託のしくみ

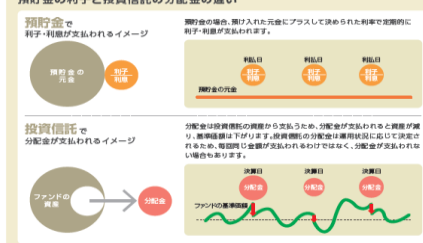


お客さまから投資された資金は、信託財産として分別保管が行われています。万一、販売会社、投資信託運用会社、信託銀行(信託勘定)いずれかが破綻しても、投資信託の信託財産は、法律や制度によって守られ安全です。

### 投資信託にかかる費用

- 買うとき** 購入手数料
- 持っている間** 運用管理費用(信託報酬)など
- 売るとき** 信託財産換価費

### 預貯金の利子と投資信託の分配金の違い



### ご存じですか？ 普通分配金と元本払戻金(特別分配金)の違いは？

普通分配金は、運用利益を元本に上乗せして毎月配当するものです。一方、元本払戻金(特別分配金)は、元本を元本に上乗せして毎月配当するものです。

## 診断結果

Q1 投資目的: 1. 100万円未満, 2. 100万円以上200万円未満, 3. 200万円以上500万円未満, 4. 500万円以上1000万円未満, 5. 1000万円以上

Q2 許容できるリターン: 1. 1%未満, 2. 1%~2%, 3. 2%~3%, 4. 3%~4%, 5. 4%~5%, 6. 5%以上

Q3 積極的な運用方針: 1. 1%未満, 2. 1%~2%, 3. 2%~3%, 4. 3%~4%, 5. 4%~5%, 6. 5%以上

あなたの診断結果は... 安定型, 中間型, 中間型, 積極型

## JAバンク 資産運用スタイル診断シート

資産運用・資産形成をご検討するにあたり、ご自身の運用スタイルを確認してみましょう

## あなたの目的に近いのはどれですか？ (投資目的)

1つ選んでね!

Q1 しっかり貯めるお金: 今すぐではないが思う貯蓄のある資金を安定的に中長期的に運用したい。

Q2 じっくり育てるお金: 今と違う貯蓄の少ないまとまった資金があるので、中長期的に運用したい。

Q3 積立用のお金: まとまった資金はない少額から始められるコツコツ積立を気軽にしたい。

## そのお金でどのような投資を実施したいですか？ (許容できるリターン/振幅)

1,000万円投資して1年後と5年後の良かった場合と悪かった場合の成果(次の4つのタイプから好みのタイプをお選び下さい)

タイプ	1年	5年
タイプA	1,076	1,216
タイプB	956	948
タイプC	1,127	1,140
タイプD	1,043	883
タイプE	1,364	1,305
タイプF	1,224	876
タイプG	1,591	1,305
タイプH	1,370	833

Q3 購入した商品の値段が大きく下がったら、どうしますか？ (相場変動時の運用方針)

- ① 一部もしくは全部を換金(解約など)する
- ② どちらかと言えば安定性を重視
- ③ どちらかと言えば安定性よりも収益性を優先した商品
- ④ 値動きが小さくない運用
- ⑤ 値動きが小さくても、利益を狙える運用
- ⑥ 値動きが大きくなると、利益を狙える運用
- ⑦ 値動きが小さくても、利益を狙える運用
- ⑧ 値動きが小さくても、利益を狙える運用

# I.取組状況

## 3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAグループでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理を行うとともに利益相反の発生する可能性のある取引については、月次・年次の定期モニタリングに適切に管理しております。

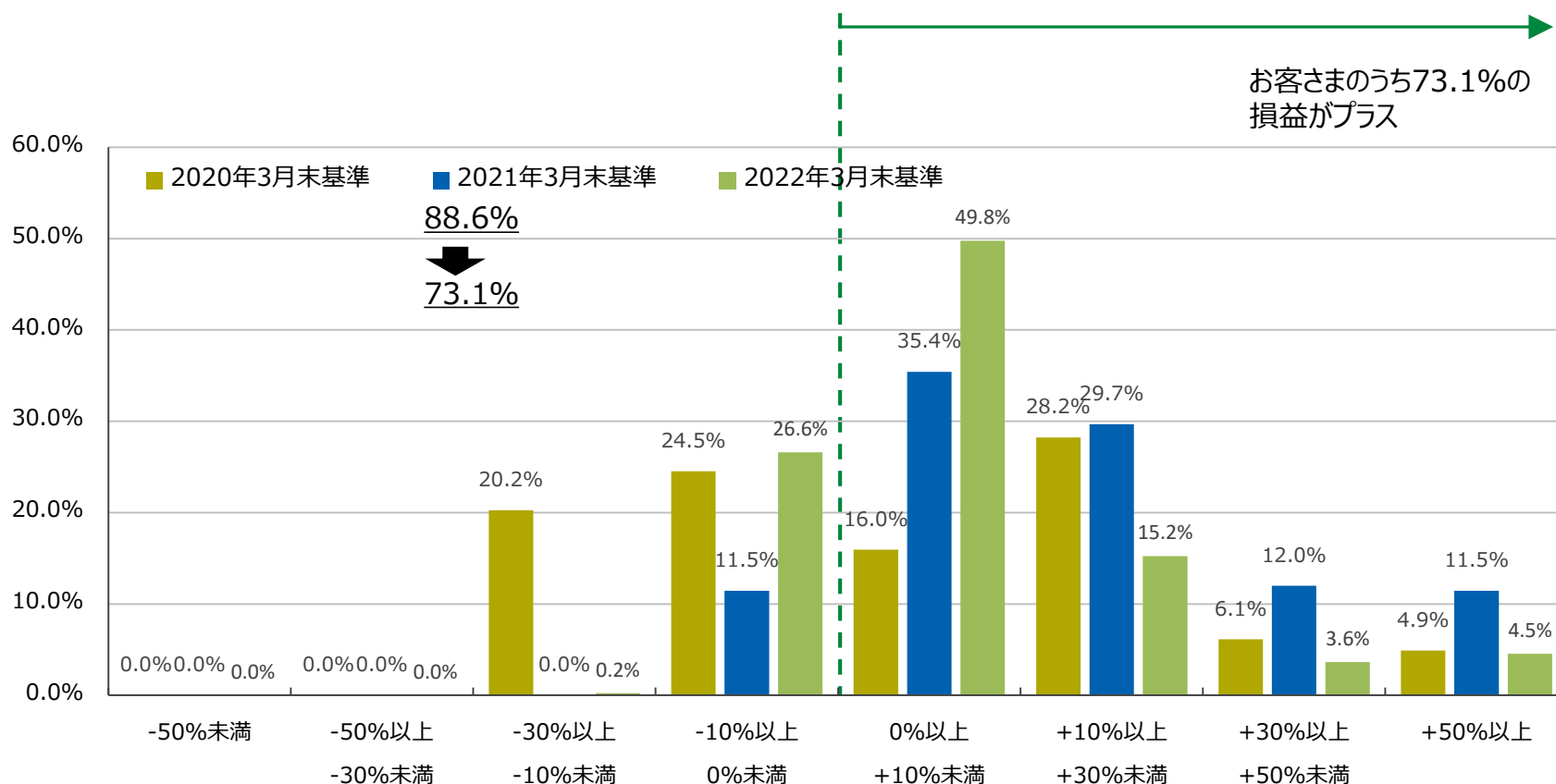
## 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- 研修により高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や定期的な勉強会の実施、各現場に出向いての指導、資格の取得を推進しております。また、金融・投資知識の向上や市場動向の把握に役立つセミナーの開催を予定しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2022年3月末時点では全体の73.1%のお客さまの損益がプラスとなりました。

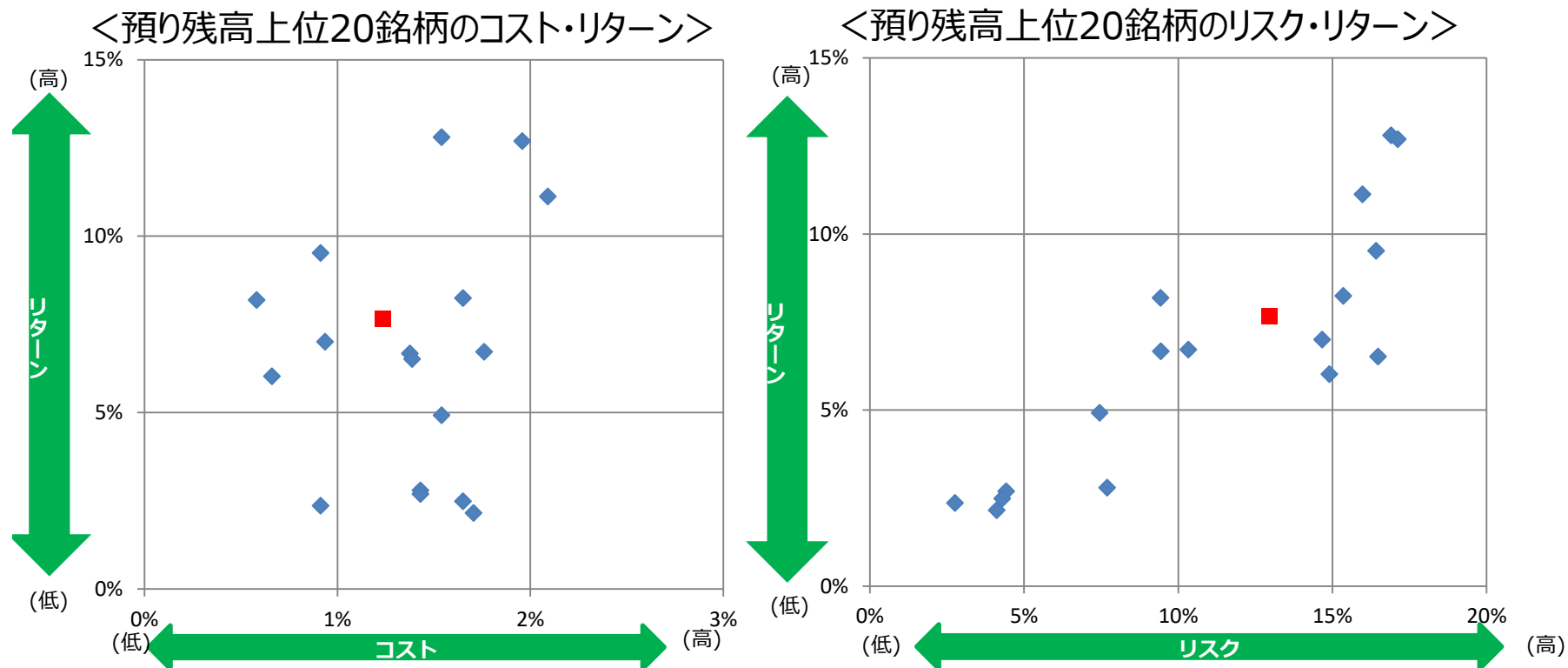




## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2022年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.23%、平均リスク12.96%に対して、平均リターンは7.67%でした。

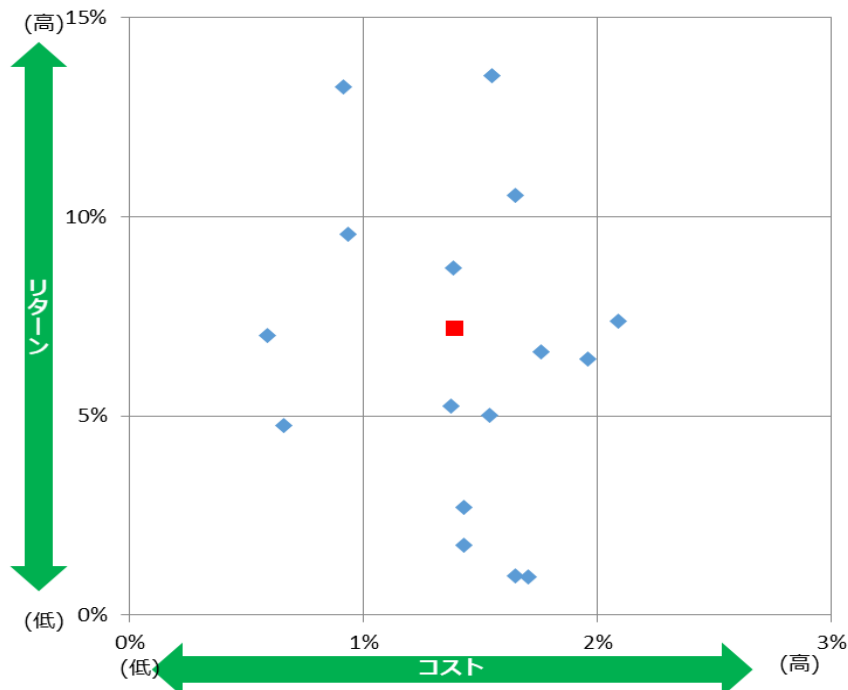


## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

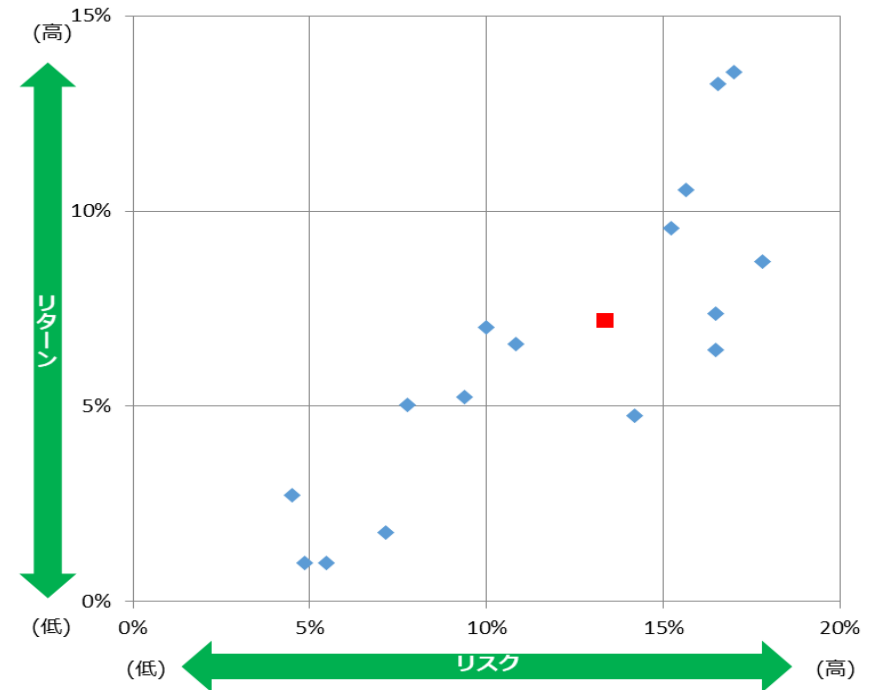
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.39%、平均リスク13.37%に対して、平均リターンは7.19%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



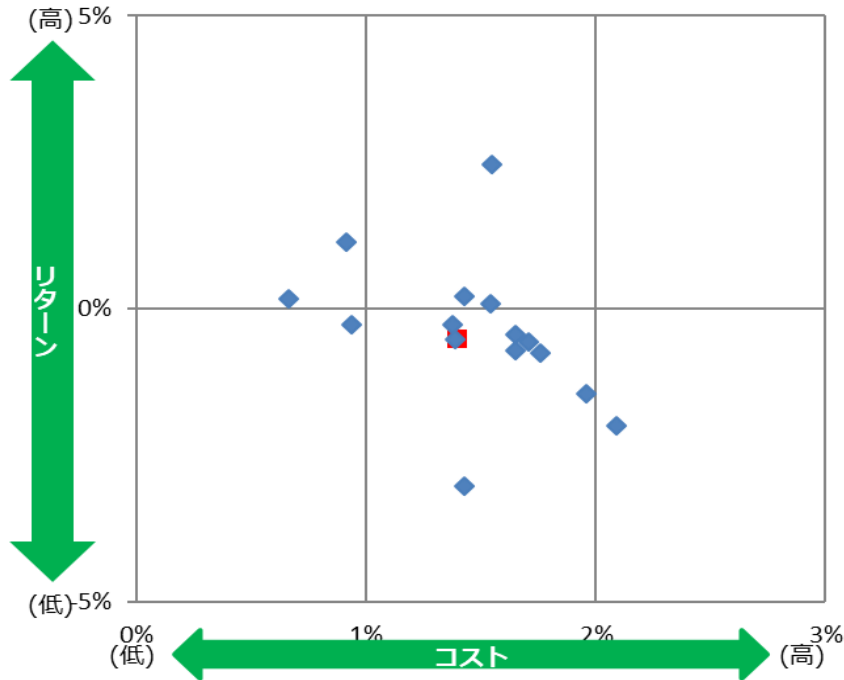
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

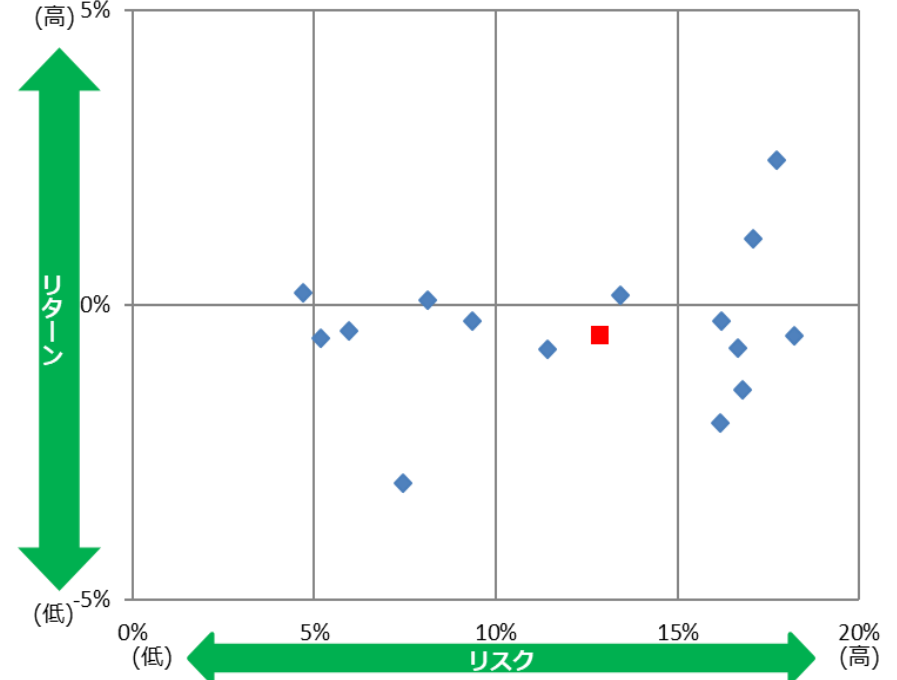
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

- 2020年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.40%、平均リスク12.87%に対して、平均リターンは△0.51%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2022年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
3	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.69%	4.42%	1.43%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
6	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
8	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
9	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
10	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
12	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
13	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
14	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
15	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
17	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.67%	12.96%	1.23%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.71%	17.80%	1.39%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
3	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	1.76%	7.14%	1.43%
4	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.71%	4.52%	1.43%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.24%	9.39%	1.38%
6	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.60%	10.82%	1.76%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
8	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.99%	5.48%	1.65%
9	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.54%	15.66%	1.65%
10	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	0.97%	4.86%	1.71%
11	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.02%	7.77%	1.54%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	13.55%	16.99%	1.55%
13	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.75%	14.19%	0.66%
14	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.37%	16.49%	2.09%
15	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
16	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.55%	15.21%	0.94%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.19%	13.37%	1.39%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は16本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。



## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.14%	17.09%	0.91%
2	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.52%	18.21%	1.39%
3	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	-3.03%	7.44%	1.43%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	-0.28%	9.36%	1.38%
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	-1.44%	16.79%	1.96%
6	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.20%	4.68%	1.43%
7	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.75%	11.42%	1.76%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	-0.56%	5.19%	1.71%
9	JA海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.44%	5.96%	1.65%
10	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	16.66%	1.65%
11	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.09%	8.13%	1.54%
12	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.00%	16.17%	2.09%
13	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.16%	13.44%	0.66%
14	JATOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.27%	16.20%	0.94%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	2.46%	17.72%	1.55%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		-0.51%	12.87%	1.40%

※ 2020年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。